



©2005 石塚真一/小学館

第 161 号(令和元年 8 月 30 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8 月 4 週は、9 件の遭難が発生しました。1 週間を通じて日本付近に停滞前線がかかり、大気の状態が非常に不安定な週でした。特に 20 日は台風の接近に伴い、長野県をはじめとする甲信越、北陸地方は大気の状態が非常に不安定となりました。平地でも各種気象警報が発令され、午前中から激しい雨に見舞われ、その後急激に気温が低下しました。そのような中、北アルプスの稜線では低体温症による行動不能とみられる遭難が連続で 3 件発生しています。前線の停滞や通過時に風雨にさらされる稜線で行動することは非常に危険です。撥水性に優れたウェアも自然の猛威の前では無力です。夏山といえども簡単に低体温症に陥ります。

天気予報の中で「前線の通過」「発達した低気圧」「寒気の流入」などの用語があれば「山は大荒れ」となります。自然相手の登山は気象情報の入手とそれに基づいた行動・判断は非常に重要です。

日頃から「気象」に関心を持つとともに、気象条件によって、登山を中止する、途中で引き返す判断をしましょう。

平成 31 年中の山岳遭難発生状況(平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 8 月 25 日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
平成 31 年・令和元年	201	15	5	117	84	221	137
平成 30 年	206	25	4	104	97	230	133
前年同期比	-5	-10	+1	+13	-13	-9	+4
内)BC	+6	±0	±0	+1	+9	+10	+1
内)山菜採り	-1	+1	+2	±0	-4	-1	+3

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	31	15.4%	3		20	8	31
	後立山	57	28.4%	3		37	25	65
	その他	37	18.4%	2		29	8	39
	計	125	62.2%	8	0	86	41	135
中央アルプス	16	8.0%	4		8	4	16	
南アルプス	3	1.5%		2		2	4	
八ヶ岳連峰	17	8.5%	1		10	7	18	
その他の山岳	40	19.9%	2	3	13	30	48	
計	201		15	5	117	84	221	


態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	73	36.3%	8		65		73
転倒	46	22.9%	1		45		46
病気	5	2.5%				5	5
道迷い	33	16.4%		1		48	49
落石	1	0.5%			1		1
雪崩	4	2.0%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	18	9.0%				20	20
不明・他	21	10.4%	5	4	3	11	23
計	201		15	5	117	84	221

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下			1	2	2	38 23.9%			1	1	2	10 16.1%	5	48人 21.7%	
20代	2		1	9	12					2	2				14
30代	1		13	9	23				4	2	6				29
40代	4		17	13	34	63 39.6%	2		5	5	12	26 41.9%	46	89人 40.3%	
50代	2		24	3	29		1		12	1	14				43
60代		1	16	13	30	58 36.5%			8	7	15	26 41.9%	45	84人 38.0%	
70以上	3	3	11	11	28			1	4	6	11				39
計	12	4	83	60	159		3	1	34	24	62		221		
比率	71.9%							28.1%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
8月19日	北アルプス 白馬槍ヶ岳	58	男	滑落	負傷	単独で白馬槍ヶ岳から猿倉に向けて下山中、滑落、負傷
19日、北アルプス白馬槍ヶ岳において、男性58歳が滑落して負傷する山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止対策協会夏山常駐パトロール隊、大町警察署山岳遭難救助隊等が救助しました。						
8月20日	北アルプス 蓮華岳	68	男	疲労	無事救出	仲間5人で七倉岳から蓮華岳へ向けて登山中、疲労及び体調不良により行動不能
		74	男	疲労	無事救出	
		65	女	疲労	無事救出	
20日、北アルプス蓮華岳において、同じパーティの男性68歳、男性74歳、女性65歳が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、北アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会大町班救助隊が救助しました。						
8月20日	北アルプス 奥穂高岳	68	男	疲労	無事救出	仲間4人と、吊尾根を奥穂高岳に向けて登山中、疲労及び体調不良により行動不能
20日、北アルプス奥穂高岳において、男性68歳が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止対策協会夏山常駐パトロール隊、北アルプス南部地区山岳遭難防止協会救助隊が救助しました。						
8月20日	北アルプス 蝶ヶ岳	69	男	疲労	無事救出	単独で常念岳から蝶ヶ岳に向けて登山中、疲労により行動不能
20日、北アルプス蝶ヶ岳において、男性69歳が疲労により行動不能となる山岳遭難が発生し、北アルプス南部地区遭対協救助隊が救助しました。						
8月21日	北アルプス 五竜岳	72	男	道迷い	無事救出	単独で八峰キレットから五竜岳に向けて登山中、視界不良のため道に迷い、行動不能
21日、北アルプス五竜岳において、男性72歳が、道迷いのため行動不能となる山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止対策協会夏山常駐パトロール隊が救助しました。						
8月22日	中央アルプス 木曾駒ヶ岳	73	男	疲労	無事救出	仲間と7人で西駒山荘から木曾駒ヶ岳に向けて登山中、疲労及び体調不良により行動不能
22日、中央アルプス木曾駒ヶ岳において、男性73歳が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、駒ヶ根署山岳遭難救助隊及び中央アルプス地区遭対協が救助しました。						
8月24日	北アルプス 涸沢	13	男	発病	無事救出	家族らと5人で入山し、幕営中、体調不良を訴え行動不能
24日、北アルプス涸沢において、男性13歳が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止対策協会夏山常駐隊が救助しました。						

8月25日	北アルプス 西穂高岳	53	男	滑落	負傷	仲間と2人で西穂高岳から奥穂高岳に向けて登山中、バランスを崩し滑落、負傷
<p>25日、北アルプス西穂高岳において、男性53歳が滑落して負傷する山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。</p>						
8月25日	雨飾山	34	男	滑落	負傷	
<p>25日、雨飾山の山頂付近において、男性34歳が滑落して負傷する山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。</p>						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝